

内臓脂肪量測定CT検査

最近体重が増えた、運動不足、生活習慣病が気になる、BMIが高い、脂質異常、糖尿病、高血圧の方などにおすすめの検査です。

メタボリックシンドロームの診断基準

日本ではウエスト周囲が男性85cm・女性90cm以上で、血圧・血糖・脂質のうち2つ以上が基準値から外れると「メタボリックシンドローム」と診断されます。

内臓脂肪量測定CT検査とは

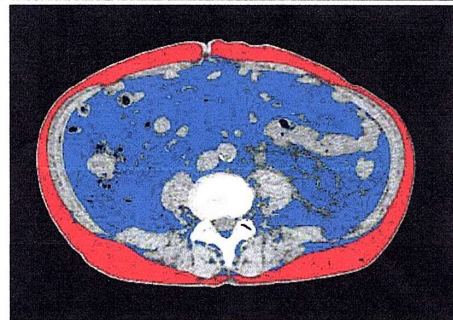
CTにより、おへそを中心に4cmほど撮影し、専用の解析ソフトを用いて内臓脂肪と皮下脂肪ともに面積を測定します。

検査所要時間5分から10分程度で、事業所健診、個人健診時に追加検査としてお申し込み頂けます。

身長と体重、画像上のウエストやBMIなどから「あなたの肥満度・脂肪分布診断」レポートを作成します。

【今回の測定結果】

診断項目	測定値	基準値
皮下脂肪面積	98.81 cm ²	-
内臓脂肪面積	242.20 cm ²	100cm ² 未満
全体脂肪面積	341.02 cm ²	-
内臓脂肪面積の割合	71.02 %	-
ウエスト	91.30 cm	85cm未満
BMI	24.09	18.5以上 25.0未満



あなたの腹部CT画像 (■ :皮下脂肪, ■ :内臓脂肪)
メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満に高血糖、高血圧、脂質異常症のうち2つ以上を合併した状態です。内臓肥満の基準は臍の位置での内臓脂肪面積100cm²以上になると、生活習慣病への高リスクと判断されます。

*基準値は日本肥満学会基準(2005年)準拠

【あなたの肥満度・脂肪分布診断】

《肥満度診断》

あなたの標準体重は[62.09 kg]です。従って、現在の体重は [5.91 kg 多い]です。
BMI値では、22を標準として[2.09 高い]といえます。体重は [正常]の範囲です。
あなたのウエスト(おへその高さ)は、[91.30 cm]です。
男性は 85 cm、女性は 90 cm を超えると危険です。

《脂肪分布診断》

あなたの内臓脂肪面積は[242.20 cm²]です。内臓脂肪の量は[非常に危険]です。

【総合評価】

非常に危険です。

【コメント】

常に積極的な運動と食事制限(糖分、脂肪分)をする必要があります。